

労働力調査（基本集計）
2025年(令和7年)5月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6838万人。前年同月に比べ72万人の増加。34か月連続の増加
- ・雇用者数は6174万人。前年同月に比べ78万人の増加。39か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3723万人。前年同月に比べ48万人の増加。19か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2101万人。前年同月に比べ31万人の増加。5か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「サービス業（他に分類されないもの）」、「情報通信業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.3%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は80.1%。前年同月に比べ1.1ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は183万人。前年同月に比べ10万人の減少。4か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が2万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が3万人の減少。
「新たに求職」が5万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月と同率

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は3950万人。前年同月に比べ80万人の減少。39か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		5月	4月	3月	2月
15歳以上人口	10976	-18	-23	-24	-18
労働力人口	7021	62	41	38	28
就業者	6838	72	46	44	40
男	3716	23	9	18	-2
女	3122	50	36	26	42
自営業主・家族従業者	630	-10	-18	-10	-24
雇用者	6174	78	64	58	64
役員を除く雇用者	5824	79	60	60	40
正規の職員・従業員	3723	48	43	40	27
非正規の職員・従業員	2101	31	17	20	13
農業、林業	198	4	5	9	-3
建設業	470	-11	-18	-8	-4
製造業	1028	-11	-17	6	-12
情報通信業	304	15	10	-5	-1
運輸業、郵便業	355	11	-6	-12	-18
卸売業、小売業	1017	-23	-9	0	-16
金融業、保険業	157	4	0	1	0
不動産業、物品賃貸業	143	-3	11	13	10
学術研究、専門・技術サービス業	271	5	6	6	1
宿泊業、飲食サービス業	397	3	-7	8	21
生活関連サービス業、娯楽業	232	9	9	4	8
教育、学習支援業	352	-4	13	20	-1
医療、福祉	959	37	27	7	23
サービス業(他に分類されないもの)	482	16	24	14	15
就業率	62.3	0.8	0.5	0.5	0.5
うち15～64歳	80.1	1.1	0.6	0.4	0.7
男	85.0	0.7	0.3	0.4	0.1
女	75.1	1.4	1.1	0.6	1.3
うち20～69歳	81.8	1.1	0.8	0.6	0.8
完全失業者	183	-10	-5	-5	-12
（非自発的な離職	46	-2	2	-3	-4
うち勤め先や事業の都合	23	-2	2	-3	-1
理由別 自発的な離職（自己都合）	77	-3	-4	-1	-1
新たに求職	48	-5	1	-4	-4
非労働力人口	3950	-80	-66	-62	-47

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		5月	4月	3月	2月
完全失業率	2.5	0.0	0.0	0.1	-0.1
男	2.6	-0.1	0.0	0.2	-0.1
女	2.3	0.0	0.1	-0.1	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

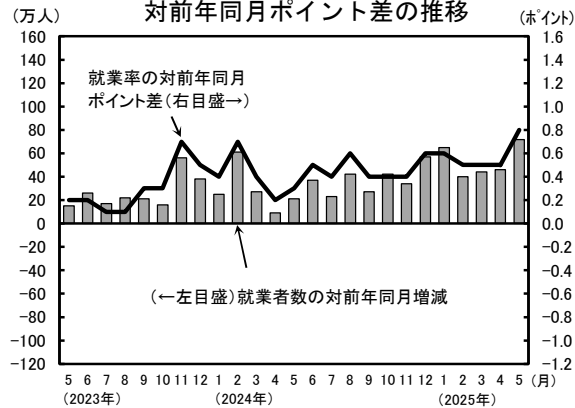
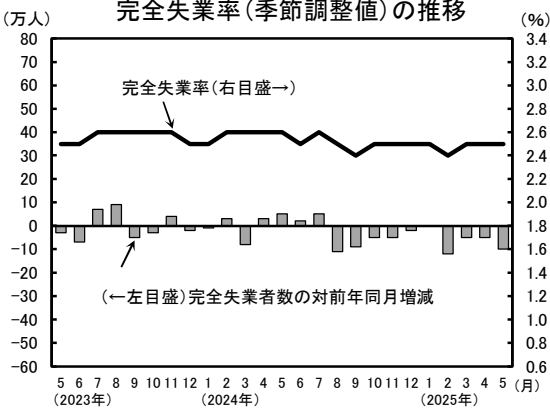


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6838万人。前年同月に比べ72万人(1.1%)の増加。34か月連続の増加。
男性は3716万人。23万人の増加。
女性は3122万人。50万人の増加

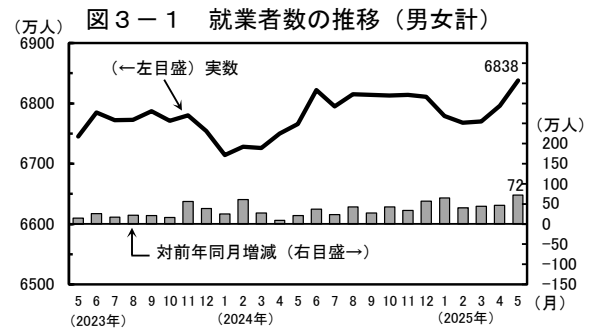
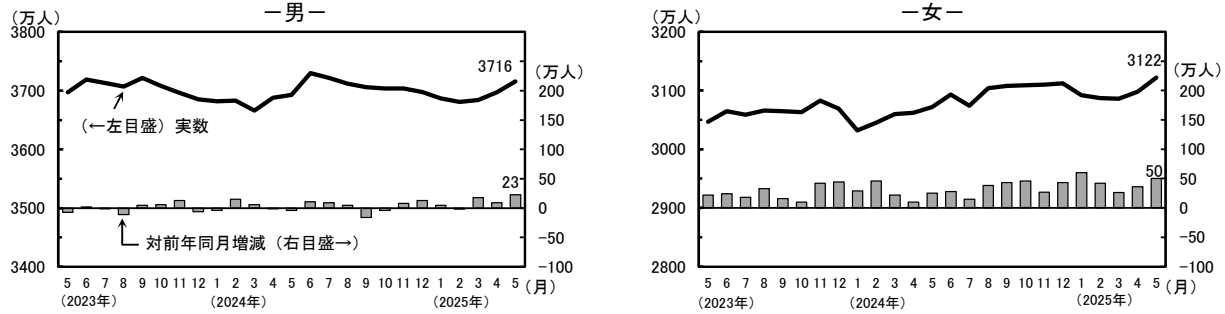


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は630万人。前年同月に比べ10万人(1.6%)の減少
- ・雇用者数は6174万人。前年同月に比べ78万人(1.3%)の増加。39か月連続の増加。
男性は3316万人。33万人の増加。
女性は2859万人。47万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2025年 5月	
	実数	対前年同月増減
就業者	6838	72
自営業主・家族従業者	630	-10
雇用者	6174	78
男	3316	33
女	2859	47

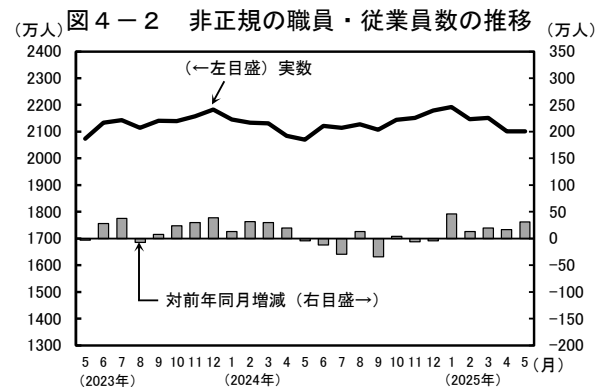
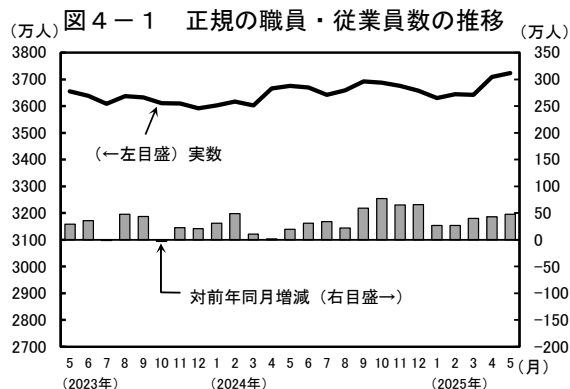
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3723万人。前年同月に比べ48万人(1.3%)の増加。19か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2101万人。前年同月に比べ31万人(1.5%)の増加。5か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.1%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2025年 5月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5824	79	-	3051	28	-	2773	51	-
正規の職員・従業員	3723	48	63.9	2389	28	78.3	1334	20	48.1
非正規の職員・従業員	2101	31	36.1	662	0	21.7	1439	31	51.9
パート	1037	25	17.8	135	9	4.4	902	17	32.5
アルバイト	457	10	7.8	226	6	7.4	231	4	8.3
労働者派遣事業所の派遣社員	153	-7	2.6	57	-7	1.9	96	0	3.5
契約社員	269	8	4.6	139	-1	4.6	130	8	4.7
嘱託	106	-7	1.8	68	-5	2.2	38	-3	1.4
その他	78	2	1.3	35	-4	1.1	43	6	1.6

(注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



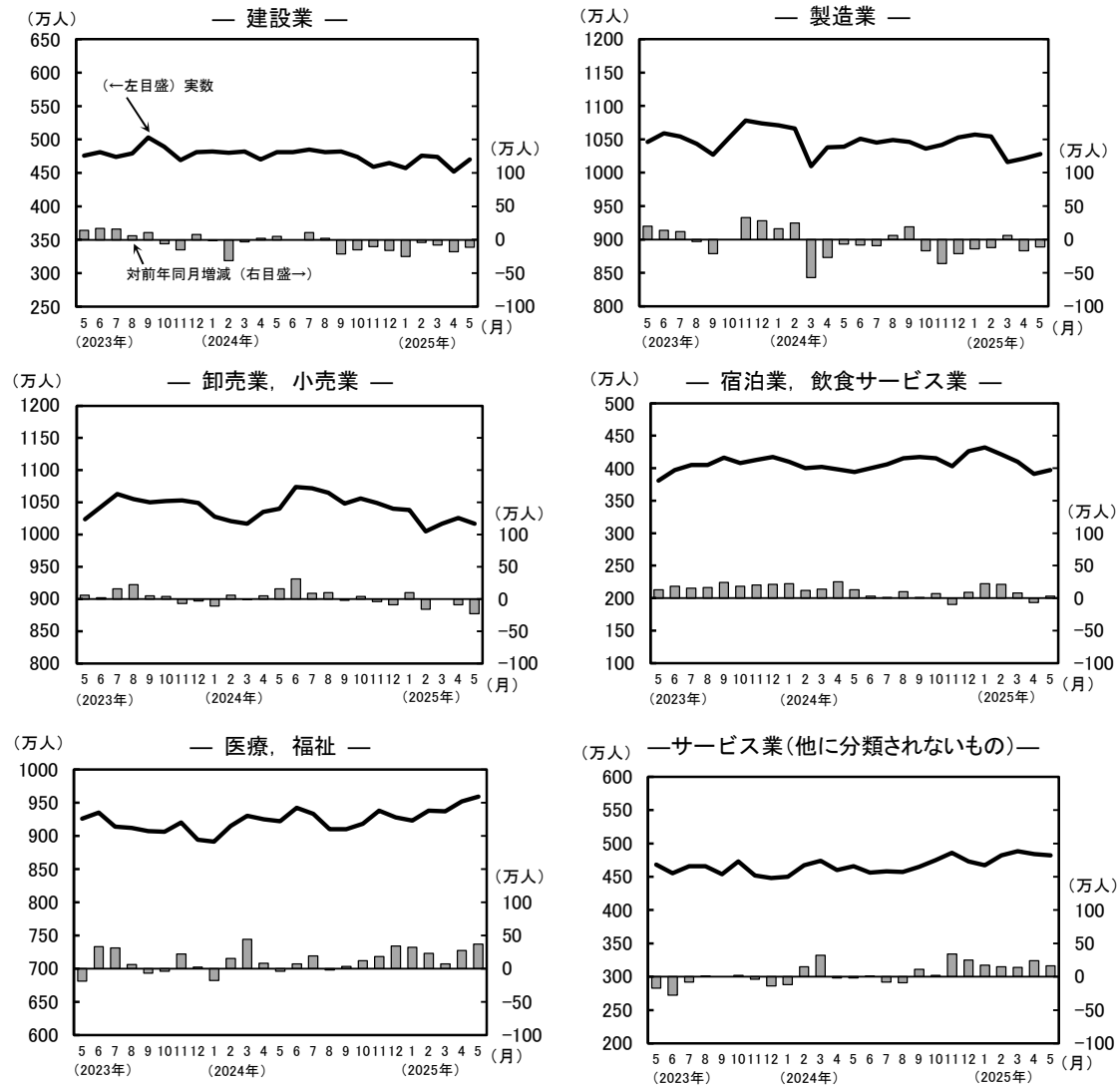
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2025年 5月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	198	6640	470	1028	304	355	1017	157	143	271	397	232	352	959	482
対前年同月 増減	4	68	-11	-11	15	11	-23	4	-3	5	3	9	-4	37	16
対前年同月 増減率(%)	2.1	1.0	-2.3	-1.1	5.2	3.2	-2.2	2.6	-2.1	1.9	0.8	4.0	-1.1	4.0	3.4

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・就業者(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.3%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業者は80.1%。前年同月に比べ1.1ポイントの上昇。
男性は85.0%。0.7ポイントの上昇。女性は75.1%。1.4ポイントの上昇
- ・20～69歳の就業者は81.8%。前年同月に比べ1.1ポイントの上昇

図6-1 就業者(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

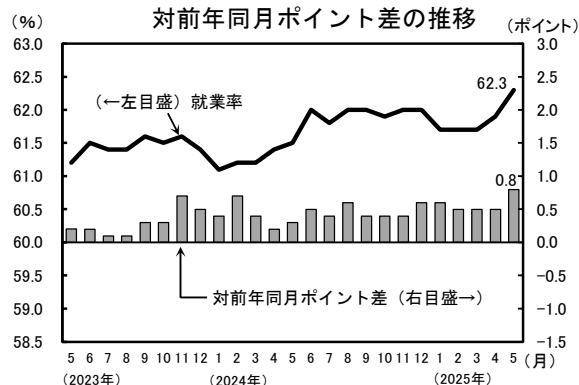
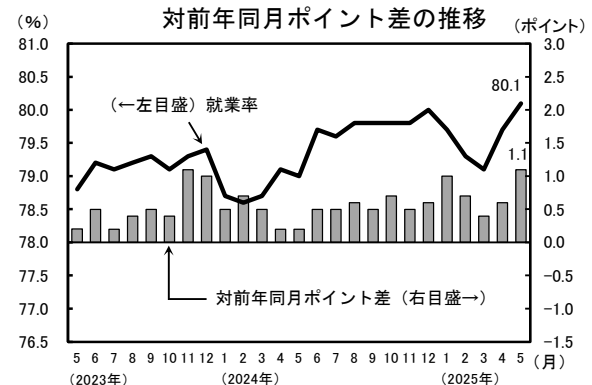


図6-2 就業者(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は183万人。前年同月に比べ10万人(5.2%)の減少。4か月連続の減少
- 男性は104万人。前年同月に比べ8万人の減少。女性は79万人。前年同月に比べ2万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

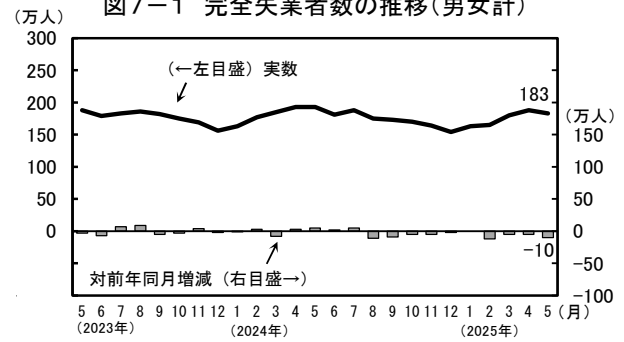
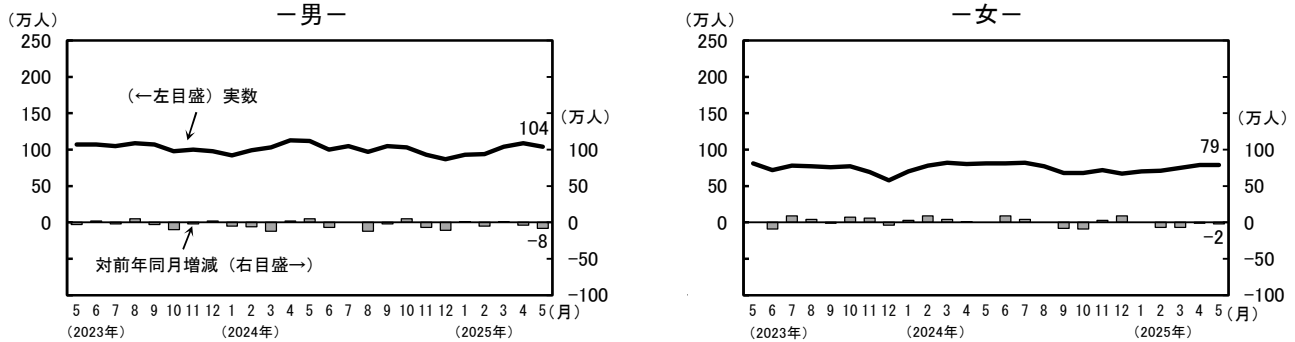


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



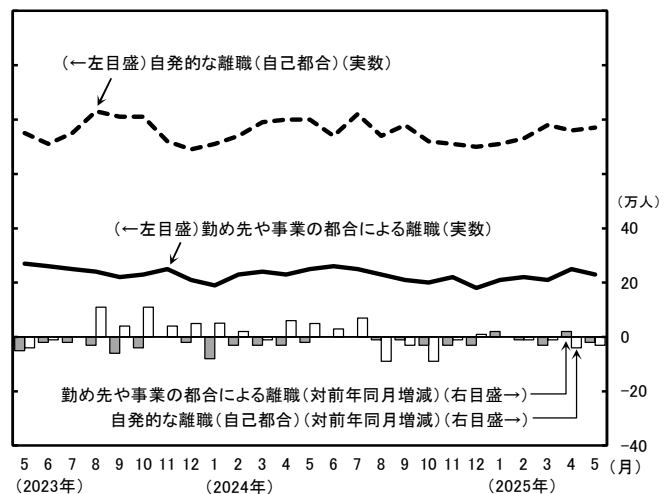
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は23万人と、前年同月に比べ2万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は77万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「新たに求職」は48万人と、前年同月に比べ5万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数 (万人)

2025年 5月	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	183	-10
仕事をやめたため求職	123	-4
非自発的な離職	46	-2
定年又は雇用契約の満了による離職	22	-1
勤め先や事業の都合による離職	23	-2
自発的な離職(自己都合)	77	-3
新たに求職	48	-5
学卒未就職	7	1
収入を得る必要が生じたから	25	-5
その他	15	-2

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「35～44歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「45～54歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数 (万人)

2025年 5月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	183	-10	104	-8	79	-2
15～24歳	27	1	14	1	13	0
25～34歳	41	0	23	0	18	0
35～44歳	30	-4	17	-3	14	0
45～54歳	33	-3	18	-2	14	-2
55～64歳	33	-2	17	-3	16	1
65歳以上	19	-2	14	0	5	-1
(再掲)55～59歳	18	-1	10	-1	8	0
(再掲)60～64歳	16	0	7	-3	8	1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6837万人。前月に比べ33万人(0.5%)の増加
- ・雇用者数は6184万人。前月に比べ21万人(0.3%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は172万人。前月に比べ4万人(2.3%)の減少
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は5万人(10.9%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は
1万人(1.4%)の減少。
「新たに求職」は4万人(8.0%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は2.6%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
- ・女性は2.3%と、前月と同率

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3962万人。前月に比べ24万人(0.6%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		5月	4月	3月	2月
就業者	6837	33	-4	-8	-11
男	3716	12	-9	12	0
女	3122	24	3	-22	-8
うち雇用者	6184	21	2	-15	-8
男	3321	8	4	6	4
女	2864	15	-4	-21	-13
正規の職員・従業員	3691	18	8	-1	9
非正規の職員・従業員	2144	2	-16	6	-27
完全失業者	172	-4	3	5	-6
男	99	-3	1	5	-5
女	72	-2	3	-1	-1
非自発的な離職	41	-5	5	2	2
自発的な離職(自己都合)	73	-1	-3	1	0
新たに求職	46	-4	5	0	-3
完全失業率	2.5	0.0	0.0	0.1	-0.1
男	2.6	-0.1	0.0	0.2	-0.1
女	2.3	0.0	0.1	-0.1	0.0
非労働力人口	3962	-24	-8	3	10
男	1489	-6	5	-18	3
女	2474	-18	-11	20	7

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

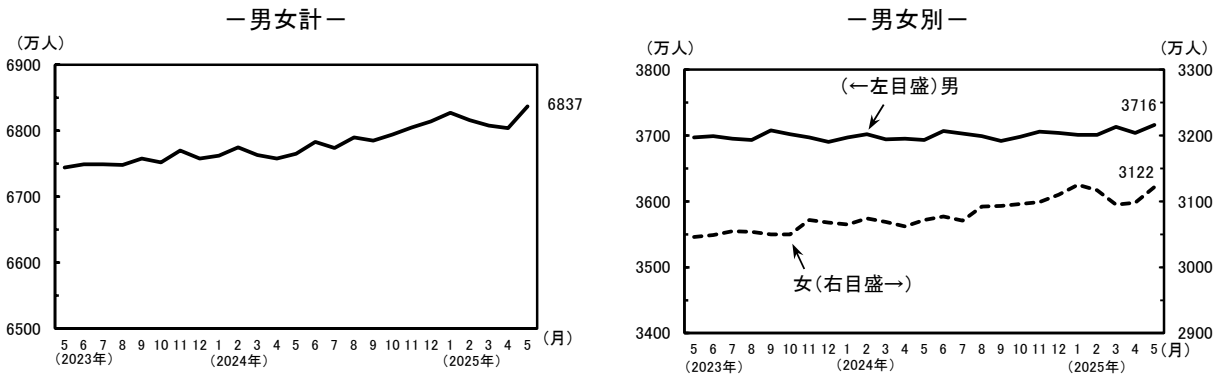


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

